

令和4年度 第34回徳島県剣道選手権大会並びに

第70回全日本剣道選手権大会県予選会要項

1. 日 時 令和4年7月23日(土) 9時30分より開会式
2. 場 所 中央武道館 徳島市徳島町城内6
3. 主 催 徳島県剣道連盟
4. 資 格
徳島県剣道連盟の登録会員であって、年齢は満20歳以上の男子とし段位の制限はしない。(年齢計算は令和4年11月2日を基準とし平成14年11月2日以前に生まれた者)
予選会出場は、一箇所とする。予選会出場者は、令和4年4月30日以前から本大会参加時まで、引き続き当該都道府県剣道連盟の登録会員であること。
5. 試合・審判および試合方法
 - (1) 全日本剣道連盟試合・審判規則と同細則、および主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン(新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判方法)に記載の試合方法による。
 - (2) 試合はトーナメント方式により、優勝、第二位、第三位(2名)を決定する。
 - (3) 試合は3本勝負、試合時間は5分とする。試合時間は勝敗が決しない場合は、延長戦を行い、先に1本取った者を勝ちとする。なお、延長に入ってから試合時間は3分区切りで、延長3回で1回5分の休憩を取り勝敗が決するまで継続する。
6. 組合せ
大会役員において、抽選を行い決定する。昨年度の本大会ベスト4の選手をシードする。
7. 表 彰 優勝 第二位 第三位(2名)に賞状と賞品を授与する。
8. 剣道用具の取り扱いについて
安全性・公平性の観点から規定を遵守すること。竹刀の計量・検査を大会受付時に実施する。
 - (1) 竹刀については次の事項を遵守すること。
 - 竹刀の長さ(全長・先革長)、重さ、太さ(先革先端対辺直径値および先端より8cmのちくとう部対角直径値)
 - ピース(四つ割り竹)の合わせに大きな隙間のあるものや安全性を著しく損なう加工、形状の変更したものの使用は認めない。
 - (2) 小手については次の事項を遵守すること。
 - 小手は、こぶしと前腕(肘から手首の最長部)の1/2以上を保護し、安全性を保つため小手頭部および小手ぶとん部は十分な打突の衝撃緩衝能力がある。
 - 小手ぶとん部のえぐり(クリ)の深さについては小手ぶとん最長部と最短部の長さの差が2.5cm以内である。
 - (3) 面については次の事項を遵守すること。
 - 面ぶとんは安全性を保つため、肩関節を保護する長さがあり、十分な打突の衝撃緩衝能力があるものとする。
 - (4) 剣道着については次の事項を遵守すること。
 - 剣道着の袖は、安全性を保つため、肘関節を保護する長さを確保すること。(構えたときに肘関節が隠れること)

表1 竹刀の長さ、重さ、太さ

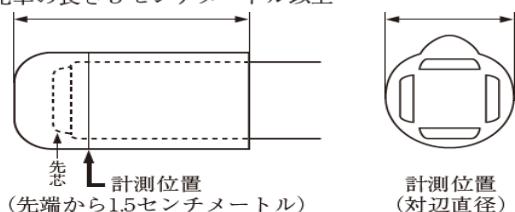
	長さ (全長)	重さ	太さ	
			先端部最小直径	ちくとう最小直径
一般・大学生	120センチメートル以下	510グラム以上	26ミリメートル以上	21ミリメートル以上

表2 二刀の場合の竹刀の長さ、重さ、太さ(大学生・一般共通)

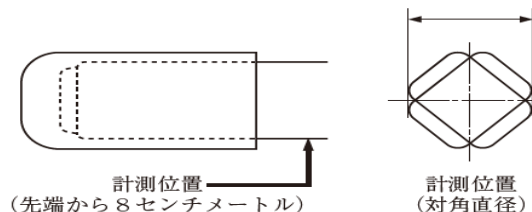
	長さ (全長)	重さ	太さ	
			先端部最小直径	ちくとう最小直径
大刀	114センチメートル以下	440グラム以上	25ミリメートル以上	20ミリメートル以上
小刀	62センチメートル以下	280~300グラム	24ミリメートル以上	19ミリメートル以上

<竹刀の先革長、先端部最小直径値の計測方法>

先革の長さ5センチメートル以上



<ちくとうの最小直径値の計測方法>



9. 全日本代表

優勝者は令和4年11月3日に東京都で行われる全日本剣道選手権大会の代表権を得る。

10. 参加料

1名につき 1,000円 (傷害保険料を含む)

※ 参加料は、当日受付にて納めること。なお、大会当日欠席の場合でも参加料は納入すること。

11. 申込締切日

令和4年7月13日(水)期日厳守

12. 申込方法

支部長(県内大学生は、責任者)を通じて別紙申込書にて下記宛へ申し込むこと。

支部長は、申込者が本年度の会員手続きを終えていることを確認すること。

〒 770-0861 徳島市住吉3丁目9-6 栗本マンション106号 徳島県剣道連盟 事務局 宛
TEL 088-652-2337

13. 安全対策

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、入場する大会役員・審判員・選手・観覧者は別添の「健康観察表」を受付時に記入して提出すること。感染拡大の状況により無観客での実施に変更する場合がある。また、県外居住の大学生等は、大会1週間前からの体調を別添「体調記録表」に記録し、予選会当日に提出すること。徳島県剣道連盟ホームページの本大会要項にも「健康観察表」・「体調記録表」を記載している。

なお、当日入場時に体温が37.5度以上ある場合は会場への入場及び参加はできない。

試合中の負傷については、応急処置のみ行う。その後は、各自で行うこと。

14. 個人情報等への取り扱い

本大会に参加する者の個人情報は徳島県剣道連盟が実施する大会運営の為に利用する。

なお、登録県名、氏名、年齢、段位等必要最小限の個人情報は必要の都度、目的に合わせて公表媒体に公表する事がある。徳島県剣道連盟および報道機関が撮影した写真が、新聞・雑誌・報告書および関連ホームページ等で公開されることがある。

15. 連絡事項 紅白目印は、各自で準備すること。

令和4年度 第25回徳島県女子剣道選手権大会並びに

第61回全日本女子剣道選手権大会県予選会要項

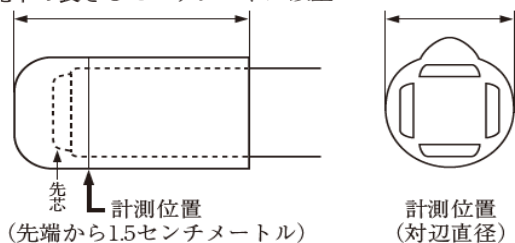
1. 日 時 令和4年7月23日(土) 9時30分より開会式
2. 場 所 中央武道館 徳島市徳島町城内6
3. 主 催 徳島県剣道連盟
4. 資 格
徳島県剣道連盟の登録会員であって、年齢は満18歳以上の女子とし段位の制限はしない。(年齢計算は令和5年4月1日を基準とし平成17年4月1日以前に生まれた者)
予選会出場は、一箇所とする。予選会出場者は、令和4年4月30日以前から本大会参加時まで、引き続き当該都道府県剣道連盟の登録会員であること。
5. 試合・審判および試合方法
 - (1) 全日本剣道連盟試合・審判規則と同細則、および主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン(新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判方法)に記載の試合方法による。
 - (2) **竹刀の基準は、大学生・一般の長さ、重さ、太さとする。(高校生も同様である)**
 - (3) 試合はトーナメント方式により、優勝、第二位、第三位(2名)を決定する。
 - (4) 試合は3本勝負、試合時間は5分とする。試合時間は勝敗が決しない場合は、延長戦を行い、先に1本取った者を勝ちとする。なお、延長に入ってから試合時間は3分区切りで、延長3回で1回5分の休憩を取り勝敗が決するまで継続する。
6. 組合せ
大会役員において、抽選を行い決定する。昨年度の本大会ベスト4の選手をシードする。
7. 表 彰 優勝 第二位 第三位(2名)に賞状と賞品を授与する。
8. 剣道用具の取り扱いについて
安全性・公平性の観点から規定を遵守すること。竹刀の計量・検査を大会受付時に実施する。
 - (1) 竹刀については次の事項を遵守すること。
 - 竹刀の長さ(全長・先革長)、重さ、太さ(先革先端対辺直径値および先端より8cmのちくとう部対角直径値)
 - ピース(四つ割り竹)の合わせに大きな隙間のあるものや安全性を著しく損なう加工、形状の変更したものの使用は認めない。
 - (2) 小手については次の事項を遵守すること。
 - 小手は、こぶしと前腕(肘から手首の最長部)の1/2以上を保護し、安全性を保つため小手頭部および小手ぶとん部は十分な打突の衝撃緩衝能力がある。
 - 小手ぶとん部のえぐり(クリ)の深さについては小手ぶとん最長部と最短部の長さの差が2.5cm以内である。
 - (3) 面については次の事項を遵守すること。
 - 面ぶとんは安全性を保つため、肩関節を保護する長さがあり、十分な打突の衝撃緩衝能力があるものとする。
 - (4) 剣道着については次の事項を遵守すること。
 - 剣道着の袖は、安全性を保つため、肘関節を保護する長さを確保すること。(構えたときに肘関節が隠れること)

表1 竹刀の長さ、重さ、太さ

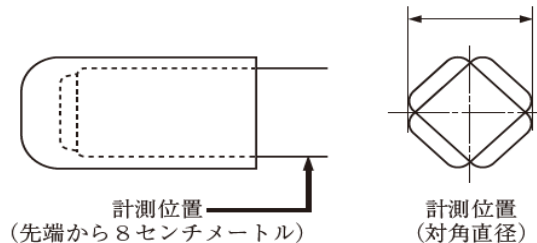
	長さ (全長)	重さ	太さ	
			先端部最小直径	ちくとう最小直径
一般・大学生	120センチメートル以下	440グラム以上	25ミリメートル以上	20ミリメートル以上

<竹刀の先革長、先端部最小直径値の計測方法>

先革の長さ5センチメートル以上



<ちくとうの最小直径値の計測方法>



9. 全日本代表

優勝者は、令和4年9月4日に奈良県で行われる全日本女子剣道選手権大会の代表権を得る。

10. 参加料

1名につき 1,000円 (傷害保険料を含む)

※ 参加料は、当日受付にて納めること。なお、大会当日欠席の場合でも参加料は納入すること。

11. 申込締切日

令和4年7月13日(水)期日厳守

12. 申込方法

支部長(県内大学生・高校生は、責任者)を通じて別紙申込書にて下記宛へ申し込むこと。

支部長は、申込者が本年度の会員手続きを終えていることを確認すること。

〒 770-0861 徳島市住吉3丁目9-6 栗本マンション106号 徳島県剣道連盟 事務局 宛
TEL 088-652-2337

13. 安全対策

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、入場する大会役員・審判員・選手・観覧者は別添の「健康観察表」を受付時に記載して提出すること。感染拡大の状況により無観客での実施に変更する場合がある。

また、県外居住の大学生等は、大会1週間前からの体調を別添「体調記録表」に記録し、予選会当日に提出すること。徳島県剣道連盟ホームページの本大会要項にも「健康観察表」・「体調記録表」を記載している。

なお、当日入場時に体温が37.5度以上ある場合は会場への入場及び参加はできない。

試合中の負傷については、応急処置のみ行う。その後は、各自で行うこと。

14. 個人情報等への取り扱い

本大会に参加する者の個人情報は徳島県剣道連盟が実施する大会運営の為に利用する。

なお、登録県名、氏名、年齢、段位等必要最小限の個人情報は必要の都度、目的に合わせて公表媒体に公表する事がある。

徳島県剣道連盟および報道機関が撮影した写真が、新聞・雑誌・報告書および関連ホームページ等で公開されることがある。

15. 連絡事項 紅白目印は、各自で準備すること。